

<報道発表資料>

平成26年 8月11日

平成25年住宅・土地統計調査結果(速報)の埼玉県分まとまる

— 太陽光発電のある住宅数が84,500戸で全国第2位に —

住宅・土地統計調査は、住宅、土地の保有状況及び世帯の居住状況等の実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることを目的に行われている調査で、昭和23年から5年ごとに実施されています。

埼玉県の概要は次のとおりです。

【主な特徴】

1 総住宅数 326万6千戸のうち、3.4%が理由のない空き家

- ・ 「総住宅数」は、326万6千戸で全国第5位。
- ・ 「空き家数」は、35万5千戸で「空き家率」は10.9%（全国44位）。5年前と比較して0.2ポイント上昇した。
- ・ 空き家のうち、賃貸用住宅、売却用住宅、別荘などを除いた「理由のない空き家」は、総住宅数の3.4%で全国45位。

2 地震に対して不安のある住宅が全体の30.3%

- ・ 「居住世帯のある住宅」289万4千戸のうち、昭和55年までに建築された住宅（旧耐震基準で建てられた住宅）は、61万4千戸で全体の21.2%。
- ・ 建築時期不詳の26万5千戸を含めると全体の30.3%が地震に対して不安がある。

3 持ち家数は191万6千戸で全国第4位、5年間で16万1千戸増加

- ・ 持ち家率は5年前と比べると0.9ポイント上昇し66.2%で全国第31位

#### 4 太陽光発電のある住宅数は 84,500 戸で全国第 2 位

- ・ 5 年前と比較すると 59,900 戸増加し、5 年前の 3.4 倍となった。
- ・ 設置割合は、持ち家で 4.1%、借家では 0.6%となっている。

※ 詳しくは、埼玉県総務部統計課のページ「彩の国統計情報館」をご覧ください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/a008/>